

# 予算決算常任委員会報告

令和4年12月19日

ただ今から、予算決算常任委員会の委員長報告を行います。

令和4年12月5日の午前10時から美浜町議会全員協議会室において委員13名及び議長の出席のもと本委員会を開催し、11月30日に本委員会に付託されました議案4件の審査を行いました。

当日は説明のため、町長、副町長、教育長、各課長、局長、所長、及び会計管理者の出席を求めました。

また、職務執行のため議会事務局長を出席させました。

以下、本委員会で審査された主な点について申し上げます。

## 議案第80号 令和4年度美浜町一般会計補正予算（第5号）

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

### <議会費から衛生費>

質疑：子育て世帯生活支援特別給付金給付事業430万9,000円であるが、予算においては給付対象児童数を130人と見積もっていたが、実績は46人であったため、その差額を国に返還することのだが、見積もりと実績にこれほど大きな違いが出た原因は何か。

回答：予算を計上するにあたり、県からは、支給対象児童の見込数は児童手当支給対象児童数の約15%で計算するよう指示があり、結果、国に対し130人で申請をしたが、本町の実績においては46人であった。

質疑：給付金は給付が必要な子育て世帯には行き渡っているのか。

回答：今までにも子育て世帯には、国の給付金をはじめ、様々な支援を行っている。今回は令和3年度住民税の均等割が非課税の子育て世帯が対象であり、対象者には行き渡っている。

質疑：保健福祉センター管理運営費であるが、指定管理の委託料が338万2,000円増えたということだが詳細は何か。

回答：増えた内訳は、電気代の高騰分で約270万円、灯油代で約61万円、県の最低賃金の上昇により、町の技能労務職の報酬単価を見直した分である。

質疑：はあとぴあのホールのカーテンが破れていたり、照明も古い蛍光灯のままであると、住民の騒音の声を耳にするが行政はわかっているのか。

回答：状況は把握しているが、優先順位もあり出来るところから早急に進めている。はあとぴあは、指定管理者である社会福祉協議会に管理をお願いしているが、すぐ予算に反映して修繕できる場所もあれば、時間がかかる場所もある。また、指定管理料の中に修繕費として20万円ほど計上し、その範囲で行い、高額の部分についてはその都度予算措置をして対応している。

意見：長期間壊れたままになっているのは管理の問題・人の問題であり、設備の問題ではないと思う。民間企業では設備を種分けし、故障する前にいかに対策・処置するか、故障したらいかに早く復旧するかなど、突発故障による設備のダウンタイムをいかに少なくするかという視点でメンテナンス

を実施する。行政においても同様で、突然の設備故障によって住民サービスを下げないことが基本的な視点になると思う。そして壊れたらすぐに直すことを肝に銘じていただきたい。

質疑：防犯費の217万4,000円の増額は街灯電気料だと思うが、これは定額なのではないか。

回答：防犯灯の電気料については、定額部分とその他の部分があり、今回は燃料調整費が増額となった。

質疑：庁舎改修基金費1億円であるが、昨年度も同額であり、これで計2億円になったと思うが、これ以外にも公共施設の改修に関連する基金が2本あると思う。それらとの関連性はどうなるのか。

回答：全町の公共施設について解体を含めた維持管理計画を策定しており、個々の議論は必要であるが、総論としてはその計画を軸に進めたいと考えている。

質疑：庁舎改修工事の総額が凡そ5億円、基金が今回を含めて2億円になり、来年から外装工事を始めるという話だが、総額が明示されているということは改修の構想はあると思うので、凡その構想を教えて欲しい。

回答：現在設計を進めている段階であるが、メインになるのは外壁の改修工事と、30年間一度も改修したことのない屋上の防水工事である。また駐車場等の床面タイルの補修や、駐車場を建て増しして、現在屋外に駐車している公用車も屋根付きにできないかと考えている。

質疑：福祉事業所等に対する物価高騰対策緊急支援事業の358万2,000円であるが、この対象事業者の数はどれだけになるか。

回答：介護保険のサービス事業者については14事業者、障害福祉サービス事業者については4事業者となっている。

質疑：光熱費の高騰分に対する支援額の試算は、事業者の方から提示されたものか、それとも行政の試算によるものか。

回答：対象事業者に協力いただき、令和3年とまだ途中であるが令和4年の燃料費と電気代等の見込み額を調査して算出している。

### <農林水産業費から教育費>

質疑：儲かるふくい型農業総合支援事業の1,617万8,000円だが、事業者は決まっているのか。

回答：2件あり、一つは株式会社ファイトで、興道寺で行われているブドウ栽培の支援、もう一つは株式会社グランファームで、水稻・園芸を行われている事業者である。

質疑：儲かるふくい型農業総合支援事業だが、昨年・今年と、30代の新規就農の方が頑張って取り組んでいる。今後この若い人達が長く継続して取り組んでいただくことを期待するが、美浜の農業を守る意味で農家就労転換期を含めた、現状と今後の取り組みをお聞きしたい。

回答：美浜の農業の現状は本当に厳しい状況であると思う。特に水稻関係は高齢化が進んでおり、機械補助といった面での助成は実施しているが、後継者の確保の面では非常に難しい。

そうした中で、儲かるふくい型農業総合支援事業により、グランファーム等の新しい就農者が育っており、それ以外にも複数若手が入ってくると聞いている。今後も美浜でしっかり農業をするという就農の流れを作っていきたい。

また美浜町が、この様に農業支援に力を入れているのは県内でも注目されているところであり、地元での農業後継者についても、しっかり声掛けする取り組みを進めていきたい。

意見：美浜の一次産業が衰退すると、魅力のない寂しい町になると思う。

今美浜に入ってきている30代の就農者が駄目になると、今後の美浜の農業の将来はなくなる気がするので、しっかりサポートして欲しい。

質疑：美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業2億7,744万5,000円であるがこれはPFIの事業で民間事業者が建設した部分を町が買い取る費用だと思うが、建設費との整合性は取れているのか。

回答：この公有財産購入費2億6,900万円については、SPCとの当初契約時に合意しており、道の駅施設の引き渡し後に設計・建設に係わる一時支払金として、SPCに対し支払いをすることが決定している金額である。

質疑：今年度はこの金額だと思うが、来年度から9年間の支払いはどうなるのか。

回答：来年度以降は、SPCに対し設計・建設のサービス対価が約1億1,000万円、指定管理者としての維持管理運営サービス対価が約5,000万円の合計約1億6,000万円を9年間支払うことになる。

質疑：西郷健康ひろば管理事業の施設改修工事費208万円であるが、出来上がったばかりのグラウンドゴルフ場に、なぜ早々に改修工事費が必要なのか。

回答：芝生には根と葉の中間部分に生長点があり、そこを刈り取ると成長が止まる。芝を植えてから1年余りが経つので、砂を敷き詰めてこの生長点を保護し、砂の上に飛び出した上の葉部分のみを刈るための保全工事になる。

質疑：西郷健康ひろばの利用実績はどうなっているのか。

回答：令和4年度9月末現在で、屋内ゲートボール場で8,393人、グラウンドゴルフ場で1,205人であり、収入は屋内ゲートボール場が35万9,300円、屋外ゲートボール場が29万1,550円となっている。

質疑：国吉城址史跡調査及び活用事業の283万6,000円であるが、これは城跡の立木を伐採して石垣などの法面が見え、そこにのぼり旗が遠望できるとのイメージをもつのだが、行政はどうイメージしているのか。

回答：この伐採については石垣等の遺構の保全、景観整備の観点で実施するもので、併せて眺望の確保もあり、遺構がわかる範囲や程度での雑木の伐採、枝打ち等を考えている。これまで、木があるからこそ遺跡なり城址が守られてきた歴史があり、我々の時代だけではなく、次の世代にも残していく

大切な遺跡なので、本丸とか曲輪のところの木を完全に無くするのではなく、木を残しつつより見えるような工夫をしていきたい。

質疑：この事業の大半を、業務委託にした理由は何か。

回答：今年佐柿区に設立された「一般社団法人佐柿国吉100年プラン推進委員会」に委託し、地元集落の皆様に業務にあたっていただく予定のためである。

質疑：関連して、佐柿の信号を入ったところに、路上駐車のような形で大型バスを止めている。町長の国吉城址に関する熱意は感じるが、大型バスの駐車場に関しては無関心のように感じる。新しく設置する考えはあるのか。

回答：佐柿の100年プラン推進委員会とも相談し計画等も考えている。地元の意見も合わせて計画に盛り込んでいく。

質疑：バスの駐車場所や集落側（下側）の駐車場近くにトイレがなく、観光客が困っていると聞いている。駐車場を作る際はトイレも考えていただきたい。

回答：地元と協議を重ねて検討していく。

意見：教育委員会や行政の「もっと突き詰めて地元と一緒に国吉城を売り出す」という熱意がまだまだ伝わってこない。地元の方といろいろ協議し、行政が手助けして更に前向きに進めてほしい。

質疑：給食センター管理運営事業の411万円であるが、光熱費・賄い材料費の値上がり対策のため補正することだが、今後いつまで続くのか。

回答：物価高騰の社会情勢をにらみながら予算計上しているが、今後のことはわからないので、不足する場合はこのように予算を計上していきたい。

意見：この不景気の中でも給食費を無償化する市町が出ている。美浜町も財政的には可能と思うのでいち早く無償化するべきである。子育て世代にとって給食費が無償になることは大きな魅力であり、多少の費用はかかっても計画してほしい。

### <歳入関係全般>

質疑はありませんでした。

#### 議案第81号 令和4年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### 議案第82号 令和4年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第2号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

#### 議案第83号 令和4年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

以上の審査を終え、委員会採決を行いました結果を報告いたします。

- (1) 議案第80号 令和4年度美浜町一般会計補正予算（第5号）  
は賛成多数をもって承認することに決しました。
- (2) 議案第81号 令和4年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算  
（第2号）  
は全員賛成をもって承認することに決しました。
- (3) 議案第82号 令和4年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算  
（第2号）  
は全員賛成をもって承認することに決しました。
- (4) 議案第83号 令和4年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算  
（第3号）  
は全員賛成をもって承認することに決しました。

以上のとおり審査を終了し、午前11時40分本委員会を閉会しました。

これをもって、予算決算常任委員会の委員長報告を終わります。